

平成26年度 兵庫県大学図書館協議会研修会 アンケート集計結果

(2014年10月24日、関西学院大学図書館ホール)

参加者：90名（33校）、回収枚数：56枚（62.2%）

1. 研修会の内容

とてもよかった：37 よかった：19 普通：0 やや不十分：0 不十分：0

(意見)

- ・基調講演ならびに事後報告がとても現実的で勉強になりました。これからラーニング・コモンズを始動するにあたりとっても良かったです。ありがとうございました。
- ・実情を説明していただいて良かったです。それぞれ今後の役に立つ言葉がありました。ありがとうございました。
- ・どの図書館も実際見学させていただきたいと思いました。
- ・今度丁度LCについて取り組んでいるところであるので、大変興味深く聴くことができた。
- ・様々な大学の情報を知ることができ、有意義な時間でした。
- ・ラーニング・コモンズを作る予定であり、構想しているコンセプトが間違っていないことが確認でき心強くなった。
- ・長澤先生の講演をもう少し聞ければより良かった。テーマに関しては、非常に興味深い内容でした。
- ・大変参考になりました。

2. 基調講演：長澤多代氏「アクティブ・ラーニングを目指して」の内容

とてもよかった：34 よかった：20 普通：2 やや不十分：0 不十分：0

(意見)

- ・様々な大学の事例を聞くことができてよかった。
- ・色々な事例紹介をしていただいて分かりやすい内容でした。時間が足りなくて、最後の方が少し走ってしまった事が残念でした。
- ・あいまいだった概念がはっきりして勉強になりました。
- ・お話が分かりやすく、とても勉強になった。
- ・ラーニング・コモンズの定義や導入事例は知っていたので、運用面や教員との連携、人的支援などのお話が聴きたかったです。
- ・「アクティブ・ラーニング」と「ラーニング・コモンズ」の内容が良く理解できた。
- ・アクティブ・ラーニングに内容、また図書館に求められることを教員の立場からお話を聞いてよかった。
- ・広くアクティブ・ラーニング、LCをめぐる問題等について概略を理解できたのはよかった。特に学部生の問題や意見、反応等は興味深かった。
- ・質疑へのお応えが非常に明快でためになった。多くの大学のLCの実例紹介が交えられていて有用でした。
- ・当学ではラーニング・コモンズは取り入れていないのですが、大変参考になりました。自学なりに取り入れられることを見つけないかと思えます。
- ・同じ考えを共有できたこと、自分がまだ見つけられない答えをきくことができよかった。
- ・全体像がつかみやすかったです。
- ・基本コンセプトが非常に明確、分かりやすい、是非指導書として活用したいレジメ。

3. 事例報告①蔵城一樹氏「ぴあらの機能と取り組みについて」の内容

とてもよかった：28 よかった：22 普通：5 やや不十分：0 不十分：0 未回答：1
(意見)

- ・学生スタッフについて聞くことができたので良かったです。
- ・プレゼン資料がとても見やすく、分かりやすかったです。
- ・具体的な内容でわかりやすかった。
- ・ぴあらを軸に学園全体を LC に…という野望には大いに賛成。やや書架とぴあらは位置的に離れているような印象があったが、図書がかなり利用されているというのは驚かされた。やはり、図書館で学部、回生を超えるのは難しそうだなと思った。
- ・分かりやすかった。お話の仕方がとても上手だと思った。
- ・詳しい内容をお話いただき、よく分かりました。
- ・大変分かりやすかったです。
- ・現場の息づかいが伝わる。

4. 事例報告②川崎安子氏「ライブラリー・コモンズ誕生：新しい学びの可能性」の内容

とてもよかった：38 よかった：15 普通：2 やや不十分：0 不十分：0 未回答：1
(意見)

- ・改修の主なる視点を知ることができて良かった。
- ・新しい考えに目が覚めました。
- ・とても分かりやすい説明でした。これからの図書館のひとつの在り方だな…と強く思いました。
- ・とても参考になりました。
- ・これからの図書館像を実現している姿に感動しました。ぶれない思想と経営力がとても大切だと思いました。
- ・とても参考になりました。見学してみたいです。
- ・川崎氏の熱意あるお話に感銘を受けました。河内先生のコメントが心に残りました。以前より関心があったのでコンセプトなど伺えて良かったです。大変勉強になりました。
- ・学生の意見を積極的に拾い上げている点、また普通のアクティブ・ラーニング以上の学びが働くこと、場をつくることを通じてできている点は素晴らしい点であると感じた。ただ矢張り資金が必要である。
- ・学生の力をとても巧みに取り入れている様子がよく分かった。
- ・具体的な取り組みを伺うことができ、大変参考になりました。
- ・全く同意見です。本館も負けなように頑張ります！元気をもらいました。
- ・パワフルでやる気がおこりました。
- ・卒業生として聞いておりました。現在の学生は幸せだなと感じました。機会があれば、卒業生カードの作成に行きたいと思います。
- ・ご自身の図書館に対する熱い想いが伝わり、楽しく聞かせて頂きました。
- ・画期的な大変革をアクティブな語りで素晴らしい。
- ・図書館をより良くしようという気持ちが感じられ、素晴らしい改革ができたのだと思います。

□今後、希望する研究会・研修会のテーマ

- ・ラーニング・コモンズ、リポジトリ、収書。
- ・図書館員の学習支援について。
- ・図書館員が身につけるべきスキルやこれからの図書館員 の進むべき道など。必ず必要になる、覚えておくべき事柄など。
- ・機関リポジトリ。
- ・武庫川女子大学付属図書館の見学。
- ・授業での電子図書の活用。新たな図書館員力量形成。(学校支援と関わって)
- ・今、図書館員が身につける、学ぶべきスキルや知識。
- ・蔵書管理の簡略化についてお話をきかせて頂ければ嬉しいです。
- ・武庫川女子大学のライブラリー・コモンズの見学会。
- ・機関リポジトリの実務研修(グループディスカッション等ではなく)をしていただきたいです。
- ・図書館員の育成。
- ・LCの未来予想図。
- ・学習支援、広報活動。
- ・レファレンスについて。
- ・図書館と他部局、図書館と外部組織、その他研究室、学生団体の関係、事件について。

□その他、研究会・研修会に関する意見

- ・ラーニング・コモンズも定着するようにも思われるが、大学によっては進んでいる大学、またこれから運用しようとする大学と多様である。また大学によって大きさも様々であり、今後どのように運用しているのか、他大学のラーニング・コモンズを参考にさせていただきたいと思います。
- ・有意義な研修内容でした。ありがとうございました。
- ・ラーニング・コモンズがテーマでしたので、各参加館のラーニング・コモンズの導入状況を一覧表にして配布すれば、導入済の館と計面前の館の今後の情報交換(個別に参照・見学する等)に活かせるのではないかと思います。
- ・学内組織の風通しが良く、ベクトルがポジティブ…それが、ご講演された方々が属される大学に共通する項目であると感じました。
- ・ありがとうございました。
- ・今日はありがとうございました。講演、報告ともに大変参考になりました。
- ・またワークショップ関係のことをしていただきたいです。
- ・とても参考になりました。ありがとうございました。